

## ◆補助制度の「コロナ特別枠」が、12月で終了ってご存知ですか？◆

WAVEの紙面上で度々、ご案内をしている補助制度(ものづくり補助金・小規模事業者持続化補助金)は、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために前向きな設備投資を行う事業者に対して、「特別枠」を設けて優先的に支援を行ってきました。その特別枠が12月で最終公募となることが発表されました。

★ものづくり補助金 第4次公募 特別枠・事業再開枠 12月18日(金)締切  
:名称は「ものづくり」ですが、小売業・サービス業など、幅広い業種で活用可能な補助金です。今年から3年間に亘り、毎年1,000億円超の予算が付く大型補助金です。今年は今5回の公募が予定されており、4回目の今回で「特別枠」の最終公募が発表されました。補助上限:1,000万円と大型の補助金で、特別枠を活用した設備投資をお考えの場合は、この機会に申請をご検討下さい。

★小規模持続化補助金 第5次公募 コロナ特別対応型 12月10日(木)締切  
:小規模事業者(常時使用する従業員数が「商業・サービス業:5人以下(※宿泊業・娯楽業の場合は20人以下)」「製造業その他:20人以下)」が、商工会・商工会議所の助言・確認を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って地道な販路開拓等に取り組む費用の2/3(コロナ特別対応型の場合、最大100万円)が補助される制度です。補助対象となる経費は、「新商品の陳列棚の購入」「販促用パンフレット・チラシ制作」「店舗改装」など幅広い経費が対象となります。



このWAVEをご覧になるタイミングであれば、まだ締切まで時間がございますので、来年2月、3月以降に設備投資(設備の発注)をお考えの場合は、顧問税理士、またはリタネッツまでお急ぎ、ご相談下さい。

## ◆リタネッツ事業協同組合 通常総代会を開催しました！◆

11月27日(金)夕刻、当組合の第28期(令和2年度)通常総代会を開催(さいたま市大宮区桜木町/組合事務局)しました。当日は、過半数の総代参加(本人・書面含む)のもと、当組合の事業活動報告・収支報告、および次年度の事業計画(案)・収支予算(案)をご報告し、全ての議案が可決・承認されました。

今期の組合事業の特長は、商工中金による積極的な中小企業支援策(危機対応融資)があり、1年間に204者もの新規組合員の加入があったことです。コロナ禍、中小企業支援を担う政府系金融機関として、商工中金の支援姿勢の強い思いを実感しました。

なお、商工中金の融資対象は、商工中金の株主になっている中小企業団体(→リタネッツ事業協同組合も株主です)とその構成員である組合員(中小企業・小規模事業者)とされています。

このWAVEをご覧の皆様の中で、政府系金融機関(日本政策金融公庫・商工組合中央金庫)による資金調達にご関心がおありの場合は、リタネッツまでお気軽にご相談下さい。



既に、一部の組合員の皆様にはご提供をしているCRDシステム(クレジット・リスク・データベース)を活用し、現時点の財務状況が見える化(格付けチェック・偏差値を算出)し、金融機関の視点で財務内容を改善していくサービスです。

アフターコロナで不透明な経営環境でも「心がざわつかない経営」をするために財務状況の安定化を図りませんか? CRDシステムについて、「自社の格付け・偏差値の算定」にご関心がおありの場合は、リタネッツまでお気軽にご相談下さい。サンプルをご案内させていただきます。

リタネッツ組合事務局(TEL:048-658-8881)